

令和4年度丹後織物人材育成研修

製織準備【織出し】コースの受講者募集について

織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しており、この度、下記のとおり製織準備【織出し】コースの受講者を募集しますので、お知らせします。

- 1 コース名 製織準備【織出し】
- 2 日 時 (1) 日 程 令和4年11月10日～令和5年2月2日
(いずれも木曜日、12月8日を除く全10回。)
(2) 時 刻 午後1時30分～4時30分
- 3 場 所 京都府織物・機械金属振興センター（京丹後市峰山町荒山225）
- 4 内 容 少人数形式で、織出しに係る作業全般の座学及び実技並びに機拵えを掛けた後の調整について指導します。
- 5 講 師 鈴木 斎志氏（京都府中小企業特別技術指導員）
- 6 定 員 3名（申込受付順）
- 7 申込期限 令和4年11月2日（水）
- 8 問合せ先 技術支援課 徳本主任研究員

以上

【本報道発表に関するお問合せ】

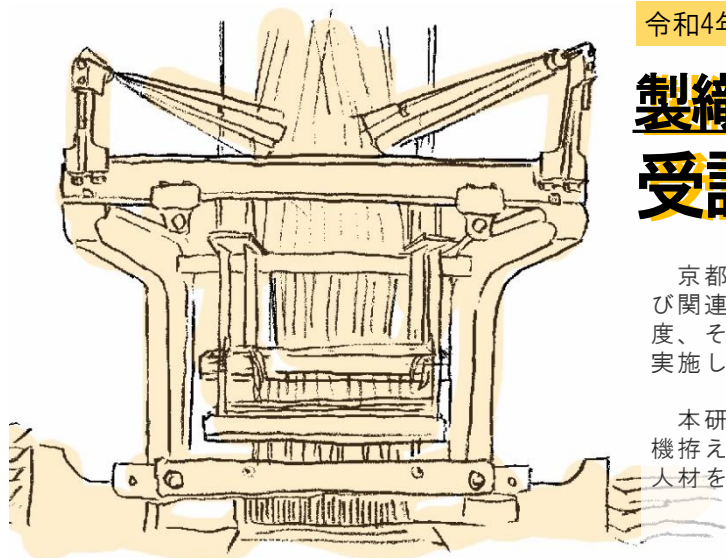
京都府織物・機械金属振興センター
技術支援課 織物グループ 徳本主任研究員 TEL 0772-62-7402



製織準備【織出し】コース 受講者募集!!

京都府織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しています。この度、その一環として、「製織準備【織出し】コース」を実施します。

本研修は、織出しの作業手順について学ぶとともに、機拵えを原因とする製織中のトラブルに自身で対応する人材を育成しますので、是非受講ください。



実施日時 令和4年 **11月10日** ~ 令和5年 **2月2日**

午後**1時30分**~午後**4時30分**

(11月10日、17日、24日、12月1日、15日、22日、1月12日、19日、26日、2月2日、いずれも木曜日、全10回。)

内容 織出しの作業手順、針使い表の見方、機拵えの取り外し及び荷造り、機拵えの掛け方、機拵えを掛けた後の調整等について、座学及び実習を行う。

対象者 織物製造業で現場経験者

講師 鈴木齋志氏 (京都府中小企業特別技術指導員)

場所 京都府織物・機械金属振興センター
(京都府京丹後市峰山町荒山225)

定員 3名 (申込受付順)

カリキュラム 裏面のとおり

申込期限 令和4年 **11月2日(水)**

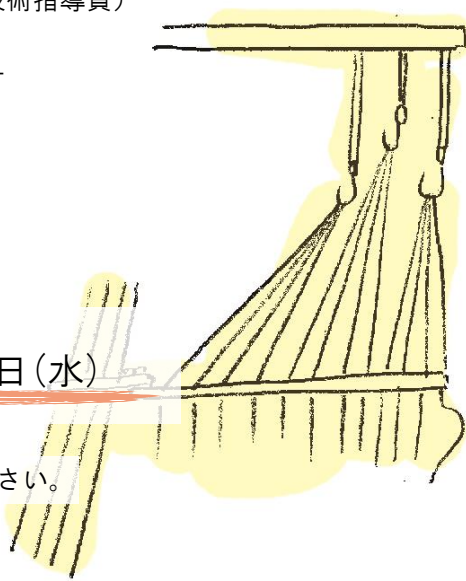
申込方法 この用紙の裏面をご覧ください。

参加者の声

今回の研修があれば、機拵えの取り外しから学びたい。

わからなかった箇所がわかり、今後に役立つ。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者にはマスク、フェイスガードの着用、丁寧な手洗い及び手指消毒(当センターに消毒液を設置)をお願いします。また、来所前には検温していただき、発熱がある場合は参加をお控えいただきますよう、よろしくお願いいたします。



カリキュラム

- 11月10日
 - ・ 織り出しの作業手順の全般
 - ・ 針使い表の見方
- 11月17日、24日、12月1日
 - ・ 機拵えの取り外し及び荷造り
- 12月15日、22日、1月12日、19日
 - ・ 機拵えの掛け方
- 1月26日、2月2日
 - ・ 機拵えを掛けた後の調整

<申込方法>

申込書に必要事項を記入し、下の申込先までファックス又はメールにて申込み願います。

<お問い合わせ・申込先>

〒627-0004 京都府京丹後市峰山町荒山225

京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 担当：徳本

TEL 0772-62-7402

FAX 0772-62-5240

E-mail y-tokumoto20@pref.kyoto.lg.jp

「製織準備【織出し】コース」申込書

| | | | |
|-----------------|------------------------------------------|-----------------|------------------------------|
| 企業名 | | 役職名 代表者 | (ふりがな) |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話 | | FAX | |
| E-mail | | 業種 (製造品目) | |
| (ふりがな) 受講者氏名 | | 年齢 該当する箇所に○印 | 10代・20代・30代・40代・50代・60代以上 |
| 担当業務 | | 従事年数 | |
| その他 | 雇用調整助成金書類(合意書・確認書)の作成 希望可否(該当する箇所に○印) | | 書類(合意書・確認書)作成を 希望する・希望しない |